

まじゅうと情熱を込めて

郷土高萩市の発展のために!!

# 平成26年度 施政方針

## はじめに

平成26年第1回高萩市議定例会の開会にあたり、提案いたしました議案等の説明に先立ち、私の所信及び施政方針の一端につきまして申し上げます。

私は、これまで県議会議員として地元高萩市発展のために懸命の努力をしてまいりましたが、今後は市長として、より市民の皆様身近な立場で、生まれ育った高萩市に、

平成26年高萩市議会第1回定例会が3月7日から24日の会期で開かれました。開会にあたり小田木市長は、施政方針を発表し、市の重要な課題に取り組む決意を述べました。今号では、この施政方針の概要をお知らせします。なお、全文は、市公式ホームページ「ようこそ市長室」からご覧ください。



3月7日、市役所仮設庁舎3階の議場で施政方針を述べる小田木市長

精一杯の恩返しをしてまいりたいと考えております。地方分権が進展する中、高萩市が抱える課題を一つひとつ解決し、高萩市を復興、そして発展させていくことが私に課せられた使命であると考えます。課題解決は容易なことでは無く、その責任の重さを痛感しているところであります。市民の皆様、議員各位のご理解とご協力を頂きながら、職責を果たして参る覚悟であります。現在、高萩市は、県北の他の市町同様に急速に人口減少が進み既に3万人を切り、65歳以上人口の比率も約29パーセントと高齢化も急速に進行しております。国立社会保障・人口問題研究所の推計では、2040年には人口は約2万人に減少、65歳以上人口の比率が4割を超えるとされており、高齢社会の中での定住人口の確保は喫緊の課題であります。また、イトーヨーカドー、高萩協同病院や日本加工製紙の跡地の利活用は実現しなければならぬ課題であると考えております。

索してきたと理解しておりますが、働く場の確保や交流人口の拡大を通し、街を活性化していくためにも、早期に解決すべく努力をしてまいります。さらに、行政に対するニーズが多様化する中、効率的な行政運営を図るためにも広域行政の推進が重要であると考えます。現在進めております消防や救急指令の共同運用など、周辺市と十分に協議をしながら広域行政を進めてまいります。このように解決すべき課題は山積しておりますが、本市の財政状況はまだまだ大変厳しい状況にあり、行財政改革を継続していかねばなりません。一方、今後は市庁舎の再建や公共施設の更新、また、平成31年の国民体育大会への対応など、財政需要の増加が予想されることから、効率的な行政運営を推進しますとともに、「市民のために、市民とともに」を基本理念とし、市民の皆様のご理解とご協力を得ながら、責任ある行政を推進してまいります。

(次ページに続く)

# 安全な街づくり

政策の柱といたしましたは、「安全な街づくり」「安心な街づくり」「活力ある街づくり」の3つに取り組んでまいります。

「安全な街づくり」につきましては、一つは東日本大震災からの復旧・復興であります。インフラの復旧は概ね済んでいるものの、街の拠点である市役所庁舎の再建はまだであります。去る2月27日に基本設計及び実施設計の委託業者選定のためのプレゼンテーションを実施し、委託先を株式会社日立建設設計に決定したところであります。今後、街のシンボルとして、誰もが利用しやすく市民にも親しまれる庁舎の再建を着実に進めてまいります。

また、防災・減災対策に取り組み、様々な災害に強い街づくりを推進してまいります。具体的には、避難路の確保や夜間の避難誘導対策、津波からの避難施設の整備を進めます。また、ハード面の整備ばかりでなく、地域の絆や共助の観点から、改めてその必要性が再認識されている地

域コミュニティにつまみしても、再構築を図っていききたいと考えております。

次に、子どもの安全確保も重要な課題であります。登下校中の児童生徒の悲惨な交通事故の発生を契機とし、昨年度実施いたしました通学路緊急合同点検で対策が必要とされた箇所につきましては、早急に安全対策を講じてまいります。また、学校の校舎及び体育館の耐震化につまみしても、国の補助制度を最大限活用し、計画的に、かつ前倒しできる場合には前倒しをします。



プレゼンテーションで提案された市役所庁舎イメージパース

## 安心な街づくり

「安心な街づくり」につきましては、各世代の方々が、住んで良かった、住んでみたいと思える街を創ってまいります。まず若い世代の方々が子育てしやすい、生活しやすい環境を整えてまいります。具体的には、乳幼児医療費助成制度を拡充するほか、新たに、

新婚世帯や子育て世帯への支援制度の創設についても検討してまいります。また、市報に「子育てインフォメーション」として子育てに関する情報を一元的に提供するページを設けるほか、子育てに関する相談窓口の一本化などについても実施して

まいります。次に、医療体制の整備につまみましては、市民ニーズの最も高いものであり、その充実には最大限の努力をします。しかしながら、医療体制の充実に欠かすことのできない医師確保は、本市を含む県北地域では非常に困難である事も事実であります。このため、大学、病院、開業医

### 3月3日 小田木市長が初登庁

3月3日、関係者や市職員など約300人が迎える中、小田木真代市長が初登庁しました。



高萩市にとって8年ぶりのトップ交代で、戦後公選制となって8人目の新市長です。

小田木市長は午前10時に大勢の市民や職員が出迎える中、市役所仮設庁舎に登庁し花束を受け取りました。その後、総合福祉センターの研修室で就任式に臨み、幹部職員ら約100人を前に、「これまで培った経験、知識、人脈などを最大限に活かして“安全で”、“安心な”、“活力ある”街づくりを進めたい。職員においては、常に市民のために、市民の立場となって政策立案してほしい」と訓示をしました。

任期は3月2日から4年間。同日が日曜日だったため初登庁は月曜日の3月3日でした。

就任式で職員に訓示をする小田木市長



などと十分に連携し、医師本人のニーズなども踏まえながら取り組む必要がありますが、私自身の人脈を最大限活かすなど、あらゆる手段を講じて、医師の確保を図ってま



## 活力ある街づくり

「活力ある街づくり」につきましては、働く場の確保を最重要課題として捉え、現在も市内で頑張っていたりしている企業、商店あるいは農家の方々を支援していくことはもちろん、新たな企業や商店の誘致なども、積極的に取り組んでまいります。

次に、観光につきましては、観光客の入込数は未だ東日本大震災以前の水準まで回復し

いりたいと考えております。本市が進めてまいりました生涯現役につきましては、高齢者の方々が知識や経験を活かす機会を創出するなど、高齢者がいつまでも元気で活躍できる街づくりを、引き続き推進してまいります。また、生涯現役を推進するには健康維持が不可欠であり、予防医学や介護予防、在宅医療との連携などの取り組みを充実させてまいります。さらに、障害のある方々にとりましても、自立や社会参加が可能で、暮らしやすいと感じることができるといえる街にしていきたいと考えております。

ていないことから、風評被害の払拭への取り組みや、本市の観光資源を活かした新たな観光ツアーの造成、体験型ツアーの実施などにより、観光客のさらなる増大を図ってまいります。また、フィルムコミッションにつきましては、経済効果のみならず、観光へとつながるような仕掛けづくりをしてまいりたいと考えております。

さらに、一昨年5月にボーイスカウト日本連盟が活動拠点として取得した中戸川地区の野外フィールドにつきましては、キャンポリーやジャンボリーなどの事業が早期に開催できるよう日本連盟の行う整備を支援するとともに、本市活性化の一翼を担って頂けるものとなるよう、日本連盟、地元住民の方々と協議をしてまいりたいと思っております。

## 指定廃棄物最終処分場問題

最後に、指定廃棄物の最終処分場につきましては、県内の指定廃棄物は、放射線の値も小さく、保管量も他県と比べ少ないことから、国の責任において安全対策を十分に講じたうえで、現在の仮置き場に当分の間保管することが適当ではないかと考えております。今後、環境省のアンケート調査が予定されており、また、他の市町村の意見を踏まえながら適切に判断していきたいと思っております。



フィルムコミッション 赤浜海岸をロケ地として行われた時代劇の撮影風景

限のものを暫定予算として提案しております。今後、できる限り早い時期に通常予算を編成し、議会にご提案申し上げたいと考えております。

以上、今後市政を担っていくうえでの基本的な考え方を申し上げましたが、これまでの経験、知識、人脈などを最大限活用し、まごころと情熱を込めて、郷土高萩市の発展のために全力で取り組んでまいります。議員各位のご理解とご協力を重ねて申し上げます。私の所信及び施政方針といたします。

平成26年度予算につきましては、概ね6月までの3ヶ月間に執行する必要がある最小

## 暫定予算等 37 議案が可決

この市議会定例会で、3月24日、暫定予算案を含む37議案が可決されました。一般会計暫定予算の総額は、45億1,000万円です。歳入では市税が約14億6,500万円、地方交付税が約14億9,000万円、国・県補助金が約3億3,200万円などとなっています。一方歳出では災害公営住宅の整備事業に約3億2,800万円、茨城消防救急無線・指令センターの整備事業に約6,400万円などを計上しました。暫定予算とは、市長の任期開始から定例会までの期間が短く、政策的な判断ができていないため必要最小限の経費を計上した予算です。(参考:平成25年度一般会計当初予算額121億2,000万円) なお、平成26年度通常予算を審議する市議会臨時会が、5月上旬から開会される予定です。

